

令和元年5月長浜市教育委員会定例会 会議録

I. 開催事項

1. 開催日時

令和元年5月28日(火) 午後1時30分～午後2時23分

2. 開催場所

教育委員会室(長浜市八幡東町632番地 長浜市役所5階)

3. 出席者

教育長	板山 英信
委員	井関 真弓(教育長職務代理者)
委員	廣田 光前
委員	美濃部俊裕
委員	宮本 麻里

4. 欠席者

委員	西橋 義仁
----	-------

5. 出席事務局職員

教育部長	米田幸子
次長兼教育総務課長事務取扱	岩田健
次長	横尾博邦
教育改革推進室長	土田康巳
教育指導課長	伊藤浩行
すこやか教育推進課長兼学校給食室長	大田久衛
幼児課長	大音洋
教育センター所長	野村幸弘
市民協働部歴史遺産課長	山岡万裕
市民協働部生涯学習文化課長	前嶋 誠
市民協働部生涯学習文化課担当課長	下司満里子
教育総務課長代理	今井健剛
教育総務課主幹	西川洋輔

6. 傍聴者

1人

Ⅱ. 会議次第

1. 開 会

2. 議 事

日程第 1 会議録署名委員指名

日程第 2 会議録の承認

日程第 3 教育長の報告

日程第 4 議案審議

日程第 5 協議・報告事項

日程第 6 その他

3. 閉 会

Ⅲ. 議事の概要

1. 開 会

教育長から開会宣言があった。

2. 会議録署名委員指名

井関委員、宮本委員

3. 会議録の承認

4 月定例会

特に指摘事項はなく、4 月定例会の会議録は承認された。

4. 教育長の報告

教育長：日程第 3、教育長の報告でございます。

報告の前に、先日、大津市で保育園児が犠牲になる大変痛ましい交通事故が発生しました。また、本日午前中には、神奈川県川崎市で小学校 6 年生の女の子が犠牲になるという事件が報道されています。心よりご冥福をお祈りし、哀悼の意を表したいと思います。

教育長の報告の 1 点目でございますが、午前中に学校訪問がありまして、現段階で小学校 14 校、中学校 3 校の訪問をさせていただきました。全体的な様子は後日改めてお知らせしたいと思います。前半が終了しました時点で、どの学校も大変落ちついた状況で学校生活が送れているという印象でございます。心配があるような学級は現段階では見当たりませんでした。

その中で、本日神照小学校へ学校訪問に行ってきたのですが、神照小学校の平成 28 年の教諭の平均年齢が男性で 45.3 歳、女性で 42.2 歳、全体で 43.3 歳です。神照小学校は新規採用の職員を複数名配置するなどの若返り化を図ってきた学校でした。今年の平均年齢を見ますと、男性で 34 歳、女性で 36.9 歳、全体で 35.8 歳と、30 代中心の学校になってきています。

これだけ若返って大丈夫かというようなご心配もあるかと思いますが、2週間前の長浜小学校への訪問とあわせて何が印象に残っているかと申しますと、この20代、30代の若手の先生が、子どもたちを正面から見て、非常にはつらつと大きな声を出して頑張っておられたということです。これはすごいな、この先10年ぐらい経過するとすごく楽しみだな、という印象を受けました。新規採用又は経験2年目の先生でも、経験年数が短いことを感じさせませんでした。市内のその他の学校、北部の小規模校等も訪問しましたが、同じような状態でした。

長浜市ではここ数年意識的に若返り化を進めてきましたが、この方向は間違っていないかと思えますし、10年先に、こういう人たちが長浜市の教育の中心で、中核としてご活躍いただくという時代を考えると非常に楽しみだという思いを強く持ちました。

次に、先週開催された全国都市教育長協議会の定期総会に参加させていただきました。その中で私が印象に残ったこと、特に強く刻み込んだことを中心に簡単にお話しさせていただきます。

まず学校教育の成果というところで、知・徳・体を一体で育む日本型学校教育は学力水準を高め、社会性を育んできました。それを支えてきたのは、子どもたちの教育に志を持つ教師の献身的な取り組みであります。やはり教育は人だと思えます。しかし献身的な取り組みであるがゆえに、時間外勤務が長時間に及ぶ等の弊害も出てきているとのことでした。

1つ例をお話ししますと、私の友人の娘さんが現在教育実習で中学校に行っておられます。お父さんが、採用試験の勉強をしているのか聞くと、長時間勤務で大変な職業に就く自信がないので採用試験は受けないと言われた、という話を聞きました。これは文科省の担当も非常に危惧しているところでありまして、特に小学校採用試験の倍率が急落しています。子供の数自体も減っているのですが、その中で教員を志望する人が減っているということです。滋賀県の教職員課の担当者に話を聞きますと、危機的な状況で、どうしても質の低下が避けられないとおっしゃっていました。こういう状況を打開するには、先生というのはすばらしい意義のある職業なのだということを学校で子どもたちの目に焼きつけることが大事だと思えます。

次に、既に先進的な市では取り組んでおられますが、小学校高学年では教科担任制を採用するほうが効果的なのではないかという流れになってきております。教科担任制になりますと小学校の先生に空き時間ができ、その空き時間に事務的な仕事や教材の準備ができることから、勤務時間の縮減にもつながります。長浜市も本腰を入れてこういう方向性も検討していかななくてはいけないという思いがしました。

それから、センター試験が、プレテストの実施を踏まえて大きく変わることで、大学入試が非常に大きな変換期を迎えていくとのことでした。センター試験というのはマークシートで回答するわけですから、基本的に答えを選ぶという試

験でしたが、これに書くという要素を取り入れられました。英語の試験では書く、話すという内容が今後増えてくるだろうとのことです。今年4月に中学校の全国学力・学習状況調査が実施されましたが、そこでも、英文を読んで理解して、その英文に書かれている中身について自分の意見を英語で書くという形での出題がありました。こういう能力を目指して英語教育をしていかななくてはいけないという思いを大変強くしたところでございます。

外国人の児童・生徒のことについては、この先増加していくことが予測されます。その外国人の子どもたちを隔離して日本語を教えるのではなく、自分の学級の中でどのようにその子たちに教えていくかということを考える必要があるとのことでした。長浜市も既に今年度から具体的な方策について協議検討を始めているところでございます。

その他、話を聞けば聞くほど、この令和という新時代で日本の小・中学校の教育は非常に大きな変化を遂げていくという実感を持ったところでございます。長浜市を担う子どもたちを育てる意味でも、長浜市もその流れに乗るだけでなく、むしろ先頭を走るぐらいの気持ちでさまざまなことに取り組んでまいりたいと思っているところでございます。

最後に、英語教育に関しまして、今年から、ミシガン州立大学連合にご無理をお願いしまして、提携する形で英語教員の英語のトレーニングを集中的に開始しております。担当の課長からは、参加された方には大好評だったというような報告も受けております。今の先生方にスキルを高めてもらうために何が必要か、というところをしっかりと見きわめて実施していきたいと考えております。

5. 議案審議

「議案第18号 議会の議決を経るべき教育関係議案について」は、市議会で審議される前の情報であり、公にすることにより市民等の間に混乱を招くおそれがあることから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき非公開としたい旨の発議が教育長よりあり、委員の全会一致で可決された。

議案第18号 議会の議決を経るべき教育関係議案について（会議非公開）

教育長は事務局に説明を求め、関係所属長から資料に基づき説明があった。
各委員とも異議なしということで原案どおり同意された。

議案第19号 学校運営協議会委員の任命について

教育長は事務局に説明を求め、教育指導課長から資料に基づき説明があった。
主な質疑応答は以下のとおり

教育長：1名追加の理由は何ですか。

教育指導課長：学校の事情で、1名はどうしても決めきれず欠員の状態であった

という報告を受けております。その分が決まりましたので任命をお願いしたいということでございます。

教育長：学校運営協議会の委員は、人数に関する定めがあるのですか。

教育指導課長：特に定めはございません。

教育指導課長：4月の定例会で、学校運営協議会委員の区分で「その他教育委員会が適当と認める者」の対象者についてご質問いただいております、各学校に聞き取りをさせていただきました。対象者としては、民生児童委員、主任児童委員、まちづくりセンター所長などの方です。

その他に意見はなく、各委員とも異議なしということで原案どおり決定された。

6. 協議・報告事項

(1) 長浜市史跡等保存活用委員会委員の委嘱について

歴史遺産課長から資料に基づき説明があった。

主な質疑応答は以下のとおり

教育長：この委員会は具体的にどういう仕事をするのですか。

歴史遺産課長：文化財指定されている史跡小谷城は、本来国が指定しておりますので、普段は利用することができませんが、その史跡の保存や活用のために何か行う場合、このような委員会をつくり、専門家の意見を聞いて、活用方法や保存方法を審議することで利用が図れるような形になっております。現在、小谷城の更なる活用を検討しております、小谷城整備活用基本計画を作成しているところであり、その計画の中身につきまして、ご審議をいただいているところでございます。

7. その他

(1) 事務局から、教育委員会の情報誌「共笑」の作成について説明があった。

8. 閉会

教育長から閉会宣言があった。